

温かい家庭を築くために

エホバどうぞ助けてください(S-34-J No.5、歌 56) (2024/1/6)

(愛にあふれる温かい家庭を築くには時間と努力が必要ですが、無理なことではありません) 現実に目を向けつつも、聖書の教えを実践するなら問題を乗り越えられます)

1. (神はあなたの家族の幸せを願っている) (3')

(14:35)

穎健の歌「狭いながらも楽しい我家、愛の灯影の射す所、恋しい家こそ私の青空」。温かい家庭を思い浮かべることができる
日本でも少し前は家族の絆を大切に。⇒今は? [画1] 楽しく恋しいとは程遠い悲惨で暗い我が家。幸せな結婚しても、
無関心/言葉態度での傷付け合い/不倫など「邪悪な時代」から災害のような被害受け、改修していない家庭も[画0]

聖書の神エホバは家族の幸せを願ってアドバイスを与え。被害に遭っても、アドバイスに従うなら温かい家庭に修復できる

2. 温かい家庭を築く大切な考え方?(自分のことばかり考えないなら上手くいく) (6')

(14:38)

多くの人は自分が摺取でき、やりたいようにすることが幸せだと考えても、実は与える方が幸福。優越感を抱く/見返り期待/
良い評判を求める/こととも関係ない本性的なもの。この幸福の誤った見方「自分本位」が、家族の問題の原因と言える
家族を結合させるのは? [コロ 3:14] 完全な絆 a perfect bond of union/結合の完璧接着剤無償の愛はどのように行動に表?
家族思い夫/父? [コロ 3:19、21] 家族が何を必要とし何に関心を持っているかまず考え、内外で大切にして優しく親切に
家族思い妻/母? [コロ 3:18] 夫を支え家族の為によく働く。子供? [コロ 3:20] 親に従うよう努力する子供も温かさに貢献
家族皆が聖書の教えに従い、自分本位でなく、互いに気遣い愛を行動で示すなら、温かい家庭になること容易に想像
エホバのアドバイスは素晴らしい、クリスチャンはかなりの恩恵を受けてきたが、クリスチャンも問題を抱えない訳ではない

3. どんな問題をどのように乗り越えられる? 4つのケース考慮(問題乗り越える) (18')

(14:44)

I 夫婦の一方だけが聖書の教えを受け入れ 配偶者が好意的でなくとも、クリスチャンの側が良い特質(愛のうちに辛抱し、
悪に悪でなく親切を返し、敬意保つ)を示すなら家族全体に良い影響が及ぶ。(大変でもJW居る家庭はかなり恵まれ)
II 子供がまるで熱帯地方から北極圏に移動したように急に親の言うことを聞かず、反抗していることある
(小さい頃は母にまとわりついて何でも話してくれた娘/母:学校どうだった? 娘:ふつう。母:何かあったの? 娘:別に。)
反抗していると直ぐに決めつけない。自分も十代の頃、価値基準を模索し悩みの多い大変な時期だった事思い起せる
(野外でも自分が未信者で悩み多かった時のこと思い起こし、希望を持たない家の方々の感情や苦悩を思いやれる?)
(集会に行きたくない⇒「今更何てことを言うんだ」⇒「どうしてそう思ったの?」「後でゆっくり話をしよう」と優しく応答)
厳しい反応せず、話し易い雰囲気保ち、消極的な反応や態度にも、親は見放したりせず、しっかり子供と向き合う
十代は①知覚力を養い、②大人からの導きを得、③責任感を培う—大切な時期。親と良いコミュニケーション将来感謝
III けなすことや言い合うことが習慣になっている家庭もある。エホバのアドバイスを実践すれば悪習を抜け出せる[コロ 3:12]
穏やかに話し合う習慣を身に着ける4つのアドバイスによるステップ: ①[話すのに時がある]話合う時間を決める、
②[隣人に真実を語る]意見を正直に、敬意をもって述べる、③[進んで耳を傾ける]相手の気持ちを聞いて受け止める、
④[1人よりも2人が良い]1つのチームとして協力して解決に向けて努力。くじけそうになんでも努力を続け徐々に解決へ
すぐに諦めないため次のアドバイスも忘れない[コロ 3:13]そして相手を気遣い決して過去の失敗蒸し返さないように
IV ボルノを見ることや配偶者でない人への恋愛感情抱く。例えば、人の心と思いを腐らせるボルノのサタンの罠にはまると、
エホバから離れ別の異性を不道徳な目的で見るようになり、夫婦の信頼関係は損なわれる。でもこの段階でも家族関係
を修復できない訳でない。そのためには問題を起こした側が態度を改め謝り(土下座)、信頼回復に向け努力開始
やがて姦淫という裏切り行為に発展することも。裏切られた側は許す/離婚をよく考えて決定。許すことにした場合、夫婦
は結婚の絆を回復するために努力。ここでも神のアドバイスによる4つのポイントを考慮: ①[偽りを捨て真実を語る]互いに
正直に話合う、②1つのチームとして協力、③[右目が罪を犯させているなら、えぐり出して捨て去る]断固とした処置/
不倫相手との連絡手段を完全に廃棄、④[せっかちであってはならない]同居など生活を元に戻す時を適切に判断
しないと努力無駄に(傷が癒えるのに時間必要/ボルノや不道徳を継続し、変化が遂げられておらず、失敗を繰り返す)
時間が掛かっても聖書の教えを誠実に実践するなら問題を乗り越え、新たに以前よりも強固な関係さえ築き上げられる

4. (家族の絆を大切にする) (3')

(15:02)

この邪悪な時代に被害を受けない家族は少ない。どんな問題を抱えても、強い思い持ち、家族一緒に問題に取り組める
家庭の改修工事は山登にも例えられる。頂上見つめ焦って登ると疲労し諦めてしまうことになる。アドバイス楽しみながら登
ると、エホバが後押ししてくれて、気が付いた時には頂上に立って、愛にあふれた温かい家庭の幸せを経験することに
[画1]時間掛かり少しづつでしたが[画2]エホバのアドバイスで、楽しい我が家、温かい家庭に改修できた。私たちも可[画0]
これまで夫or父/妻or母/子供たちも、様々な問題をエホバに支えられながら、良く努力して乗り越えてこられた。素晴らしい
これからもエホバに感謝しつつ、温かいアドバイスに従い続け、私たちの幸せを心から願っておられるエホバを賛美していく

2.

(コロサイ 3:14) ¹⁴ これら全てに加えて、愛を身に着けましょう。愛は完全な絆なのです。

(コロサイ 3:19、21) ¹⁹ 夫の皆さん、妻を愛し続けてください。ひどく怒ってはなりません。²¹ 父親の皆さん、子供をいらいらさせて気落ちさせることがないようにしてください。

(コロサイ 3:18) ¹⁸ 妻の皆さん、夫に従ってください。それは主に従う人にふさわしいことです。

(コロサイ 3:20) ²⁰ 子供の皆さん、いつも親に従ってください。そうすれば、主にとても喜ばれます。

3.

(コロサイ 3:12) ¹² それで、皆さんには神に選ばれ、神に愛される聖なる人たちですから、温かい思いやり、親切、謙遜さ、温和、辛抱強さを身に着けましょう。

(コロサイ 3:13) ¹³ 引き続き互いに我慢し、寛大に許し合いましょう。たとえ誰かに不満を感じるとしてもです。エホバが寛大に許してくださったのですから、同じようにしなければなりません。